

対=対象 定=定員、定数 料=料金、費用 ※料金について記載のない催しは入場無料(参加無料) 開=開所時間 休=休所日 申=申し込み 問=問い合わせ
 共通=共通の内容 手=手話通訳 要=要約筆記 担=市の担当課 F=FAX ネット=ネット窓口(電子申請)…インターネットで申し込みができます 北九州市 ネット窓口 検索

スポーツ

総合体育館の個人利用日

日程(一部利用できない時間帯あり)は、3月19日(金)・20日(祝)・22日(月)～26日(金)・29日(月)。料使用料が必要。利用可能な種目、時間は問を。問総合体育館(八幡東区八王寺町、☎652・4001)へ。

スポーツ協会のスポーツ教室

いずれも4月～おおむね6月(全6～12回)。
 ▶月曜日=※シニアストレッチ(朝・昼)、※男女フィットネス(夜)、初心者バドミントン(夜) ▶火曜日=レディーステニス(朝)、※のんびり健康(朝)、初心者ソフトテニス(昼) ▶水曜日=ソフトテニス(夜)、レスリング(夜) ▶木曜日=※リズムフィットネス(朝)、※シニアストレッチ(朝・昼)、ナイターテニス(夜) ▶金曜日=レディーステニス(朝)、※ソフトシェイプアップ(朝)、ナイターテニス

〈夜) ▶土曜日=ジュニアソフトテニス(朝)、男子体操教室(昼)。共通定各教室15～30人。料1650円～1万1200円。時間・場所など詳細は問を。申往復はがき(1人だけ)に基本事項を書いて3月23日(※は4月1日)までに北九州市スポーツ協会(〒805-0011八幡東区八王寺町4-1、☎652・5007)へ。

レクリエーション協会のスポーツ教室

年長者ニュースポーツ教室 4月2日～7月23日のおおむね毎週金曜日(全16回) 14～16時、的場池体育館(八幡西区的場町)で。対おおむね50歳以上。
 太極拳で楽しくシェイプアップ 4月2日～6月18日のおおむね毎週金曜日(全11回) 15～17時、城野体育館(小倉南区八幡町)で。
 脳トレ・レクダンス教室 4月5日～6月21日のおおむね毎週月曜日(全9回) 10～12時、三萩野体育館(小倉北区三萩野三丁目)で。
 ユニカール教室 カーペットを使ったカ

ーリング競技。4月5日～7月26日のおおむね毎週月曜日(全15回) 14～16時、三萩野体育館で。

共通定先着各講座30人。料6000円。申3月18日から北九州市レクリエーション協会☎921・2801へ。

C級テニス大会(ダブルス)

男性の部と女性の部あり。4月11日(日) 9～17時、北九州パレス(小倉北区井堀五丁目)で。対おおむね15歳以上。定先着各部16組。料1組2000円。申3月17日から同施設☎651・4600へ。

プロ野球福岡ソフトバンクホークス公式戦観戦に招待

「福岡ソフトバンクホークス 対 東北楽天ゴールデンイーグルス」戦の観戦に親子を招待します。4月20日(火)18時から、北九州市民球場で。対4歳～中学生と保護者(1組5人以内。保護者は2人まで)。子どもの人数を上回る保護者の参加は不可。定370人。申往復はがき(1組だけ)に基本事項を書いて3月30日まで

に同施設(〒802-0065小倉北区三萩野二丁目10-1、☎941・7770)へ。担市民文化スポーツ局スポーツ振興課☎582・2395。ネットも可。



からだ 心も身体もリフレッシュ! シェイプアップヨガ

5月15日～6月19日の毎週土曜日(全6回) 13時30分～15時、ムーブ(小倉北区大手町)で。対女性。定10人。料5000円。託児(有料)は問を。申4月9日までに同施設☎288・6262へ。



北九州SDGs未来都市アワード表彰団体を決定

SDGs(持続可能な開発目標)やESD(持続可能な開発のための教育)の普及に貢献し、SDGs達成に寄与する活動をしている学校・団体・企業を表彰します。

市民部門

- SDGs大賞=福岡教育大学附属小倉中学校生徒会
- ESD賞=本城東幼稚園、大里柳小学校
- SDGs賞=菊陵中学校、則松中学校生徒会、小倉西高等学校、421Lab. 平和の駅運動プロジェクト
- 奨励賞=槻田まちづくり協議会、合馬小学校

企業部門

- SDGs大賞=九州電力北九州支店
- ESD賞=エコウッド
- SDGs賞=大英産業、東京海上日動火災保険北九州支店

問企画調整局SDGs推進室☎582・2302

ごみ処理施設の火災原因となるごみの処分方法について

昨年6月に日明粗大ごみ資源化センターで、12月と今年2月に皇后崎工場で火災が発生しました。ごみ処理施設で火災が発生すると、長期にわたりごみの受け入れができなくなる恐れがあります。

近年、火災の原因として全国的に問題となっているのが、充電式電池(リチウムイオン電池など)、カセットボンベ、スプレー缶、ライターなどの不適切な処分です。火災予防のためにも次の点に気をつけて処分をお願いします。

充電式電池(リチウムイオン電池など)の処分方法

●製品から充電式電池が取り外せるもの
 製品から電池を取り外し、電池の+(プラス)極と-(マイナス)極をビニールテープ等で絶縁した上で、家電量販店などのリサイクル協力店へお持ちください。



▲絶縁のイメージ

●製品から充電式電池が取り外せないもの
 メーカーや販売店などで回収しているもの(加熱式たばこなど)は、メーカーなどの指示に従ってください。回収されていないもの(電子たばこなど)については4月から、市内の家電量販店やホームセンターなどに回収ボックスを設置しますので、そちらにお持ちください。設置場所などについて詳細は問を。ホームページ(アドレスは表紙参照)でも確認できます。



▲加熱式たばこ

カセットボンベ、スプレー缶の処分方法

中身を使い切り、穴をあけず家庭ごみとして出してください。



▲カセットボンベ



▲スプレー缶

ライターの処分方法

中身を使い切り、家庭ごみとして出してください。



▲ライター

ごみの搬入に関する問い合わせ	
環境局施設課	☎582・2184
新門司工場	☎481・4727
日明工場	☎581・7976
皇后崎工場	☎642・6731

問環境局循環社会推進課☎582・2187